

電子処方せんの運用状況 について

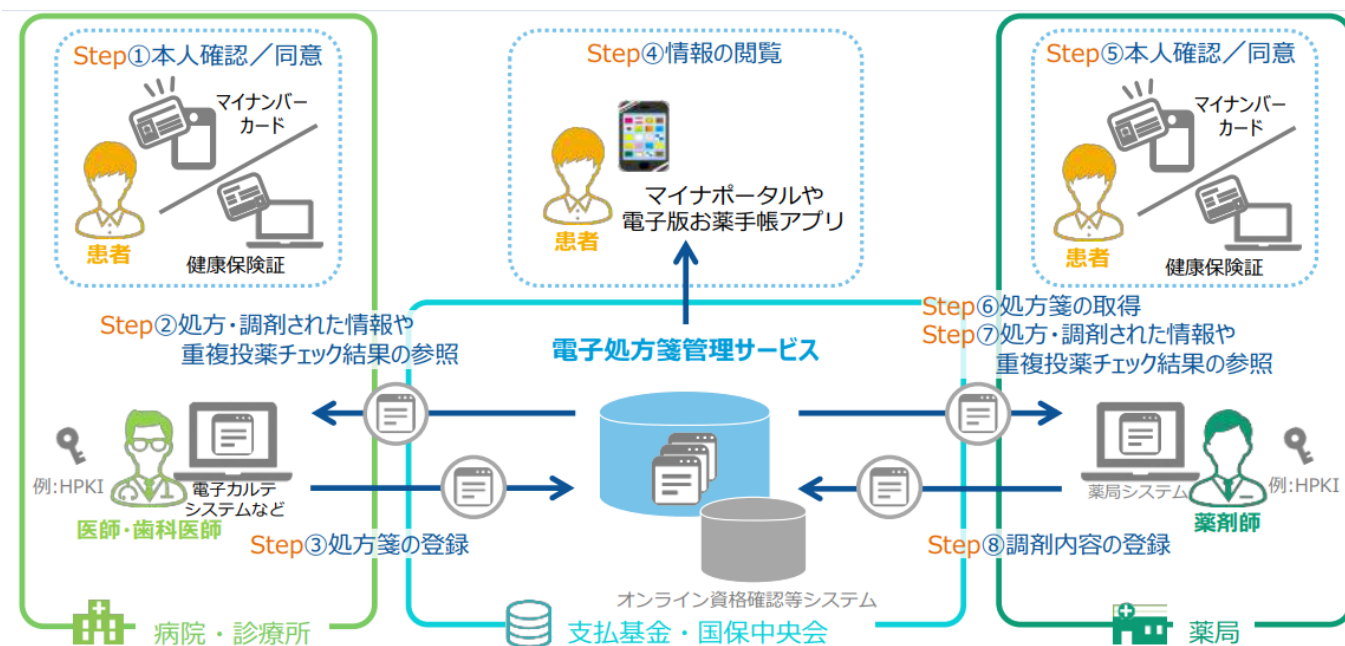


千葉薬品グループ
ヤックス

株式会社千葉薬品
ヤックスドラッグ旭薬局中央病院前店
管理薬剤師 川口良信

【はじめに】電子処方せんとは

電子処方せんとはオンライン資格確認を利用した電子処方せん管理サービスにより患者、医師、歯科医師、薬剤師の間でデータによるやり取りを行う仕組みのこと。従来の紙の処方せんではなくデータによるもの。複数の医療機関や薬局で直前に処方・調剤された情報の参照、それらを活用した重複投与等のチェックなどを行える。





電子処方せん導入に当たっての準備

1. システムベンダーとの打ち合わせ

導入時期の確認、システムの確認。

導入コスト1薬局につき約50万円程度。

(補助金：導入コストの薬局1/2 大型チェーン1/4

導入方法により上限金額が変わるため注意)

2. HPKIカードおよびHPKIカードリーダーの準備

電子処方せんを利用するにあたり必要なもの各種証明書等の準備と、届くまでの期間の確認（現在約3か月）



電子処方せん導入に当たっての準備

3. 医療機関総合ポータルサイトへの登録

運用開始日などの登録を行う、HPKIカードの取得方法なども薬局側で確認する。

4. 従業員への説明

紙処方せんとの違い、
入力・保存方法等…



医療機関等向け総合ポータルサイト

事業別トップメニュー お知らせ よくある質問 マイリスト 川口 良信

検索

メニュー

- はじめに
概要について
知りたい方はこちら
- 導入・運用
導入・運用について
知りたい方はこちら
- 手順書・マニュアル
手順書・マニュアルについて
知りたい方はこちら
- 電子署名準備完了の登録
電子署名を行うための準備
(HPKIカードの発行申請等)
完了の登録について
知りたい方はこちら
- 利用申請
利用申請について
知りたい方はこちら
- 運用開始日入力
電子処方箋・リフィル処方箋
機能の運用開始日入力について
知りたい方はこちら
- 補助金
補助金について
知りたい方はこちら
- お知らせ
お知らせについて
知りたい方はこちら
- よくある質問
FAQについて
知りたい方はこちら

電子処方箋の各種申請について

電子処方箋・調剤済処方箋の保存サービスの各種申請はこちら

この欄がある方は
電子処方箋の
更新方法はこちら！





これまでの経過

2022年10月～2023年12月

- ・ 旭地区5薬局で開始、6月から約20薬局/月ペースで導入を増やし
2023年12月時点で千葉薬品全111薬局に導入を完了。
- ・ 電子処方せんの受付は当薬局および千葉薬品全体でも増加している。
- ・ 初期は始めたばかりのためと運用手順がうまくいっておらず、
トラブルが多かったが、時間が経つにつれて徐々に受付から
服薬指導までスムーズに行うことができるようになった。
- ・ 患者様がなかなか電子処方せんを選択してくれず、従来の紙処方
せんが多かったが、旭中央病院の努力により少しずつ患者様に理解
され、電子処方せんの選択をしてくれるようになった。



これまでの経過

導入後のトラブル①

- ・患者様に普及するまでの説明が必要。

電子だから早くできると思っていたり、引き換え番号なども不要と思ってしまうことがあった。

患者様からすると、電子も紙も現状ではあまり実感としてかわらない。

→患者様には現状を説明し電子処方せんが普及することによるメリット(患者様の健康に寄与すること)を都度説明した。

これまでの経過



導入後のトラブル②

- ・他薬局で電子処方せんのデータが取り込まれており、当薬局で受付ができなかった。
→他薬局へ電話し、電子処方せんをキャンセルしていただいた。
- ・グループ薬局内で電子処方せんが受付できる店舗とできない店舗が混在した時期があり、患者様の混乱を招いてしまった。
→当薬局へ来局していただいたり、旭中央病院にお願いして紙処方せんへ戻していただいた。



患者様への説明

このようなポスターや文書をもとにメリットを説明、合わせてマイナンバーカードの説明を行なっております。

電子処方せんを選択された方へ

健康保険証をご利用の際は、**処方内容（控え）**にある**番号が必要**となります

処方内容（控え）って薬局でどう使うの？

電子処方せんを選択した場合、ご自身のお薬の内容や電子処方せん毎に書かれた「処方内容（控え）」が渡されます。
薬局では、この番号と被保険者番号等を用いて電子処方せんを受け付けることができます。

薬局では**処方内容（控え）**にある**番号が必要**です！

処方内容(控え) イメージ

引換番号: 123456			
氏名	性別	年齢	処方内容
田中 太郎	男	45歳	アセロリン錠 100mg 1錠 1回 食後
田中 次郎	男	45歳	アセロリン錠 100mg 1錠 1回 食後
田中 三郎	男	45歳	アセロリン錠 100mg 1錠 1回 食後
田中 四郎	男	45歳	アセロリン錠 100mg 1錠 1回 食後
田中 五郎	男	45歳	アセロリン錠 100mg 1錠 1回 食後
田中 六郎	男	45歳	アセロリン錠 100mg 1錠 1回 食後
田中 七郎	男	45歳	アセロリン錠 100mg 1錠 1回 食後
田中 八郎	男	45歳	アセロリン錠 100mg 1錠 1回 食後
田中 九郎	男	45歳	アセロリン錠 100mg 1錠 1回 食後
田中 十郎	男	45歳	アセロリン錠 100mg 1錠 1回 食後

電子処方せんの事前送付時には...
薬局に行く前に、お薬手帳アプリ等を使って電子処方せんを薬局に送付するときも処方内容（控え）の番号が必要です！

※マイナンバーカードをご利用の際は、マイナンバーで処方内容（控え）の番号を確認できます
電子処方せんについて詳しくはこちら

マイナンバーカードの健康保険証利用で/
過去のデータに基づく診療・薬の処方を受けられるようになりました！

顔認証付きカードリーダーで同意をすると、初めての医療機関でも、今までに使った正確な薬の情報やご自身の過去の健康状況が医師と共有できる※1ことで、より多くの情報に基づいた、診療を受けることが可能となります。

患者様の同意のもと医師が閲覧できる情報

特定健診情報 メタボ健診とも呼ばれているよ。

40歳から74歳までの方を対象に、メタボリックシンドロームに着目して行われる健診結果の情報です。
※75歳以上の方の健診情報は、後期高齢者健診情報です。

薬剤情報 2021年10月から開始！

医療機関で投与されたお薬や薬局等で受け取ったお薬の情報です。
※注射・点滴等も含みます。

同意画面のイメージ ※2

▼特定健診情報

(40歳以上対象)
過去の健診情報を当機関に提供することに同意しますか。
この情報はあなたの診察や健康管理のために使われます。

▼薬剤情報

過去のお薬情報を当機関に提供することに同意しますか。
この情報はあなたの診察や健康管理のために使われます。

※1 同意に基づいて、医療機関からオンライン資格確認実施機関に特定健診情報等を照会し、医療機関へ提供されます。
※2 同意画面はイメージです。

電子処方せんモデル事業を実施しています！

電子処方せんってなに？

電子処方せんとは、これまで紙で発行していた処方せんを電子化したものです。

モデル事業とは…

令和5年1月の電子処方せんの運用開始に向けて、医療機関・薬局における運用プロセスなどの確立を目的に、全国4地域でモデル事業を行います。

モデル事業では、電子処方せんの活用事例、先進事例などをとりまとめ、全国に展開を行います。

参加施設における取組が全国の先行モデルになるため、ぜひご協力をお願いします。

当院ではXX/XXよりモデル事業を開始しています。

電子処方せんの利用には患者様による文書同意が必要になります（令和5年1月までの間）。

詳しくは受付までお問い合わせください。

電子処方せんを利用するにはマイナンバーカードをご用意いただくと便利です。この機会には是非マイナンバーカードの発行・健康保険証利用もご検討ください。
※電子処方せん運用開始後も紙の処方せんの選択も可能です。

電子処方せんについて詳しくはこちら



運用上のメリット・デメリット

メリット

- ・ 用法が紙とは違い電子で入力されるので時間が短縮され、手入力によるミスがほとんど無くなった。
- ・ 複数の医療機関にかかっている患者様の医療情報が閲覧できるので重複しているものを確認できた。
(マイナンバーカードと医療情報の紐づけによる)
- ・ 紙処方せんと違い、管理・保管のセキュリティが高い。
- ・ 検査値が確認できるので、より進んだ医療の提供ができる。



運用上のメリット・デメリット

デメリット

- ・取り込みがうまくいかないと紙処方せんで再発行することになる。（引換券では用法などがわからないため）
- ・現状引換券は必要なため、別の薬局でFAXなどで受付けてしまうと、キャンセル時に取り消しが必要になる。
（一度受け付けると、紙に比べてキャンセルが手間）
- ・一度用法等を紐づけてしまえば、入力は早いですが医療機関ごとに紐づけが異なるため、複数医療機関を受けるほど作業が増える。



今後の課題

- ・ **マイナンバーカードの普及**

マイナンバーカードによる医療情報の紐づけがないと本来の利点を発揮できない。

- ・ **検査値の活用**

検査値と処方箋のチェックが目視のため、データによるチェックが自動で出来るようになると、見逃しがなくなる。

- ・ **コメント機能の活用**

本来、処方医へのコメント送信ができ、コミュニケーションをとれるはずだが、薬局側では確認されたかわからない。



ご清聴ありがとうございました